

新津市の健進館でボランティア活動
おとしよりの前でリコーダー演奏

～子どもたちの未来を豊かにするために～

「チャレンジ21」



小須戸小学校長 阿部 英昭

い
須
ア
ム
民
館
報

行 小須戸町中央公民館
〒956-0101
新潟県中蒲原郡小須戸町
大字小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-5210
編集 公民館報編集委員会



「縦割り遠足」ウォーカラリーのゴールした様子

Q 小須戸小学校では、本年度から「チャレンジ21」という活動を行ないます。この活動の内容をQ&A形式でまとめてみました。子どもたちの持つ、資質や能力でまとめてみます。子どもたちが育んでもいいきましょう。

Q 小須戸小学校では、今年度より「チャレンジ21」という新しい教育活動が始まるところ、そして地域や家庭で子どもたちを育んでいきましょう。

A そのとおりです。矢代田小学校は、平成11年度から、小須戸中学校も、平成11年度から始まる教育活動です。

Q どういう趣旨の教育活動なのですか。

A マスクの報道でござる。小学校は、「いじめ、不登校、非行等」さまざまな問題が発生しております。このような時こそ、魅力ある学校づくりをしなさいといふのです。

Q この「チャレンジ21」でどういう子どもたちを育てるよ

A そのとおりです。従来でござるが、保護者、地域の方と一緒に実践活動を通じて、豊かにふれあう活動を考えています。実践活動は信濃川親水緑地公園などで実施できそうなものをおこれから具体的に計画していきたいと思ひます。

Q お手書きとアートボール

○ 実践活動（案）

・ 枯木をみんなで食べる
・ 花と緑の中の学校にふさわしい活動

○ ボランティア活動

低学年：健進館訪問
中学年：健進館訪問
高学年：ほえみ作業所訪問

今思ふ事

私は、車椅子の生活です。
だから、一人ではうまく生きません。いつも母にいろいろ助けてもらっています。
私は、毎日小向にある「ほえみ作業所」に通っています。そこでは丸井化学さんの手で受けています。そん

う取り組みたいと思ひます。
住民の方の参加する委員会を組織して、意見や連携した教育活動が必要であるという考え方からです。

Q この「チャレンジ21」で心の育成、道徳教育を積極的に展開されました。そこで小須戸小学校の「チャレンジ21」では、小須戸町の自然の中で、友達や地域の人達との交流を通じ、子ども達の心を育むことに焦点を定めた教育活動を展開しようと考えています。

Q この「チャレンジ21」の推進委員には保護者や地域の方だけではなく、地域の方の参加する委員会も組織されています。そのとおりですが、今日的教育問題を解決するためには、学年ごとに生きる能力、資質の育成には、保護者、地域の方の参加が必要あります。

Q お手書きとアートボール

○ 実践活動（案）

・ 枯木をみんなで食べる
・ 花と緑の中の学校にふさわしい活動

○ ボランティア活動

低学年：健進館訪問
中学年：ほえみ作業所訪問
高学年：ほえみ作業所訪問

Q どのようにして、豊かにふれあう活動を考えています。

A 今まで「いきいきスクール」と「スポーツアソブ運動」ということで、三年間、「ふれあい学ぶ豊かな心の育成」に取り組んきました。また、町では「あいこつ運動」のように心の育成、道徳教育を積極的に展開されてきました。

Q この「チャレンジ21」の目標は、信濃川親水緑地公園などで実施できそうなものをおこれから具体的に計画していきたいと思ひます。

A 先ほど少し触れました

Q いよいよ具体的な話をお願いします。どんな活動を考えているのですか。

A が、保護者、地域の方と一緒に実践活動を通じ、豊かにふれあう活動を考えています。

Q 実践活動は信濃川親水緑地公園などで実施できそうなものをおこれから具体的に計画していきたいと思ひます。

Q お手書きとアートボール

○ 実践活動（案）

・ 枯木をみんなで食べる
・ 花と緑の中の学校にふさわしい活動

○ ボランティア活動

低学年：健進館訪問
中学年：ほえみ作業所訪問
高学年：ほえみ作業所訪問

ちよこつと言
(136)

矢代田八

ちよこつと言
(136)

星 健さん



町民テニス教室
日時 8月4日から
会場 小須戸町スポーツ公園
主催 小須戸町テニス協会

申込先 中央公民館又はスポーツ公園事務所
参加費 一種目 千円
(各一名分)
種目 男女ダブルス
混合ダブルス

第三位 矢代田剣道スポーツ
個人戦 (敬称略)
〔小学校高学年〕
第一位 小須戸剣道スポーツ
〔少年団〕
第二位 田澤千佳

第三位 矢代田剣道スポーツ
個人戦 (敬称略)
〔小学校四年生以下〕
一位 萩和森生
二位 渡辺拓真

第六回小須戸町ダブルステニス大会
日時 7月25日(日)
会場 小須戸町スポーツ公園
主催 小須戸町テニス協会

スポーツ大会結果
申込期限 七月十五日～八月四日
会場 直接会場でも可
主催 一つ公園事務所
共催 小須戸町教育委員会

第七回新潟県スポーツ少年団下越地区総合体育大会剣道大会
六月二十七日(日)に佐渡相川町民体育館において開催されました。
大会結果

私は、車椅子の生活です。
だから、一人ではうまく生きません。いつも母にいろいろ助けてもらっています。
私は、毎日小向にある「ほえみ作業所」に通っています。そこでは丸井化学さんの手で受けています。そん

な時は、嬉しくて不安な心もふつとび明るく勇気がわいてきます。
私は、感謝の気持ちを忘れずたくさんの人と知り合い楽しい毎日を過ごせたら最高だと思います。私はこれからも皆さんのお世話になりますがよろしくお願ひします。

最後にやさしい心に感謝します。
として、デイサービスに行くのも楽しみです。そこでの風呂と会話も最高で作業所と違った雰囲気でとてもいい所です。どんな所でも可能なかぎり出かけています。そして、いろいろな場面と場所でボランティアを受けています。そん

で、投稿いただいた方のお名前が落ちていました。お詫びいたします。

一お詫び
六月号の「ちよこつと言」
で、投稿いただいた方のお名前が落ちていました。お詫びいたします。

坂下正義さん
小須戸町教育委員会
派遣社会教育主事



★科学の祭典 しろね大会

わくわく実験、おもしろ工作など楽しいコーナーがいっぱいです。

日時 八月四日(水)
午前十時～午後三時
会場 しろね大廻と歴史の館

対象 小中学生・一般市民
問い合わせ先 白根地区理科教育センター
(☎ 025-372-12924)

※入場無料
問合せ先 小中学生・一般市民
白根地区理科教育センター
(☎ 025-372-12924)

★夏休みアニメ映写会

楽しく、ゆかいなアニメ映写会を小須戸と矢代田の二会場で行います。

みなさん、どうぞおいでください。

◆中央公民館 八月十日(火) 午前十時～十一時三十分

◆ふれあい会館 八月十日(火) 午後一時～三時三十分
※いずれも入場無料です。

横水分館運動会終了

主催の一第九回奥の細道天の河俳句大会開催要項が届いています。ご希望の方は中央公民館へ。

出雲崎町教育委員会

6月のナイスショット

11日 家庭教育学級「つくしんぼ」親子そろって短冊づくり。願いかかなうかな。



12日 親子チャレンジ教室 チャンバラっこを競技化したスポーツチャンバラで、夢中になって対戦しました。



26日 ヤング体験セミナー「中華料理教室」ジャガイモの細切炒めを春巻の皮で包んで食べる料理を作りました。

私は思う VOICE & VOICES 我は考える

お陰様で：

先日、夫が突然「全部終わったよ！」と言った。あれ？自分の誕生日に何が終わったのかと思つたら、町の奨学生制度を利用して役場からお借りしていた奨学生の返済でした。「ああ、やつと終わったのか。十年はやはり長かったな。」

あの時は大高中と三人続きやりくりに悩んでいました。子どもの望みは叶えてやりたい。住宅ローンもあるし、どうしたものかと…。町の奨学生制度なら無担保・無利子で卒業してから十年返済のこと、渡りに舟とばかりに利用させて頂きました。二人目三人目は育英会の奨学生が利用でき、何とか社会人となり、共に独立の世帯を持つことが出来ました。これも皆、この町この地域で育まれたお陰と感謝しております。

町の奨学生制度はこれからも長く続けてもらいたいし、希望される方は是非利用され、四年間頑張って欲しいものです。経済不況・高齢化社会が毎日論じられている昨今でも、子どもの教育（特に塾）については手抜きせず、親の責任において育てていかなければと感じております。お陰様で三人の子ども達が卓立、老夫婦の核家族になつてしましましたが、これもそれぞれの事情で仕方のないこと。親自信は老いに向ける生き方探しを続けなければなりません。

子ども的人生・親の人生どちらも自由を尊重しながら、親子協同で十年間の返済が終わり安堵しております。お陰様でした。

——主婦——

※投稿記事募集要項

対象 内容

学校や家庭、友達や人間関係などにおける悩み、感動したことなど、想や解決事例。

※なお、記事の選考は公民館でおこないます。

郵送先

「私は思う、私は考える」公民館編集委員会

郵便局名で結構です。

記名は自由です。

小須戸町中央公民館

文芸欄

柳 梅雨を温めている床の中 増井都留

泰山木碧空に花ひらく前 五十嵐香月

河 梅雨を追い明日の風へ背伸びする 渡辺信子

城を持つ梅まだ半ば借り住まい 高橋ただし

通院もくすりのひとつ青田風 佐久間久子

湖へ日露あつまる深みどり 内山越楼

満願の梵鐘わたる青田原 馬場綾子

牡丹剪る月命日の姉にかな 中野雅世

うぐいすに自覚めさわやか山の宿

シリーズ

「今、子どもたちは」(35)

遅刻調べを続けて

小須戸中学校一風紀委員会

生徒会の風紀委員会では今まで年間を通して遅刻調べを実施しています。この活動を通じて、全校生徒の朝の生徒の大切さ」を呼びかけたり、また昼には朝の登校の様子などを放送したりし、連日、活動を続けています。

毎朝、担当委員が玄関に立ち、「みんなに」朝の一分一秒の「大切さ」を呼びかけたり、活がスマートにスタートできるよう援助できればと考えています。

小須戸中では、以前から遅刻者が少なくありませんでした。しかし、今年は今まで違った。遅刻者の数が目に見え、減りました。その理由は、

張りたいです。



※8月の公民館口ビー展は「絵画クラブ」の作品です。

※公民館休館日のお知らせ…8月12日(木)、13日(金)、14日(土)、15日(日) 特別清掃及び成人式のため。